

京都市では、下京区の郁文中学校において府内で唯一の夜間部（二部学級）を設置し、様々な理由により義務教育を果たすことのできなかった方々を対象とした教育保障を行ってきました。平成19年、郁文中学校を含む下京区の5つの中学校が統合されることに伴い、旧郁文中学校校舎において、全国で唯一の不登校を経験した中学生と夜間部（二部学級）の生徒がふれあいながら共に学ぶ新しい中学校「洛友中学校」が誕生しました。「学ぶこととは何なのか」「人は何のために学ぶのか」…洛友中学校には、郁文中学校から受け継いだ「学びの原点」があります。学ぶ喜び、分かる楽しさを実感し、笑顔あふれる学校をめざしています。

校歌

心抱いて

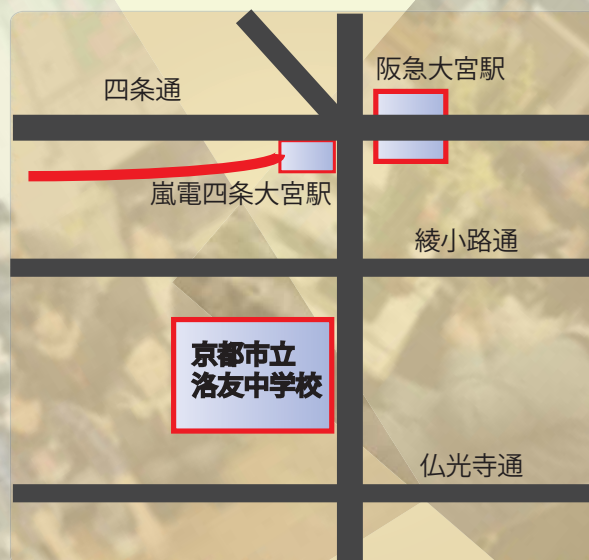
いいかったことばを
そっとつぶやいて
いつかはと思う
そんな日がある
花が風にゆれるように
わたしはまよいながら行く
この道はるか 心抱いて

なんでもないことばを
ふっとおもいだし
しあわせ感じる
そんな日がある
鳥が羽をひらくように
わたしはうたいながら行く
この道はるか
心抱いて

とっておきのことばを
ぐっとにぎりしめ
勇気ふりしほる
そんな日がある
雲が空をはしるように
わたしはさそいながら行く
この道はるか
心抱いて

交通のご案内

市バス・jrバス	四条大宮	南へ徒歩3分
阪急電車	大宮	南へ徒歩3分
嵐電	四条大宮	南へ徒歩2分



京都市立洛友中学校
〒600-8383
京都市下京区大宮通綾小路下る綾大宮町51-2
TEL:075-821-2196
FAX:075-821-2197
E-mail: rakuyu-c@edu.city.kyoto.jp

学校案内

京都市立洛友中学校

昼間部



Kyoto Rakuyū junior High School

1. 学校教育目標

学ぶ喜び、わかる楽しさ、そして笑顔あふれる学校に！
(目指す生徒像)

- ① 喜びや感動、悲しみや苦しみを分かち合い、共に生きることを大切にする生徒。
- ② 学ぶ喜び、分かる楽しさを味わいながら、夢や希望、目標に向けて主体的に取り組む生徒。
- ③ 違いを認め合い、互いを尊重し、支え高め合う生徒。
- ④ いのちを大切にし、健康で安全な生活を心掛ける生徒。

2. 教育内容(昼間部)

午後から夕方まで、一人一人に合った学習を進め、不登校を経験した子どもたちが学習しやすい教育環境をつくるとともに、夜間部(二部学級)の生徒と同じ校舎で、世代や国籍を超えてふれあい学び合うことにより、学校の楽しさや学ぶことの喜びを実感できる学校づくりを進めます。

1) 授業内容

学年単位を基本に教員や学生ボランティアとの少人数で学習を行い、必要に応じて個々の生徒に適した学習内容で授業を進めていきます。
個々の進路希望に応じた学習の場を提供することを目的とします。

時限	時間	月			火			水			木			金		
		1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
学活	1:30~1:40	学	活		学	活		学	活		学	活		学	活	10分
1限	1:40~2:30	社	英	数	国	社	英	数	国	数	英	社	英	数	国	50分
2限	2:40~3:30	美	国	数	理	英	国	数	英	美	国	数	英	理		50分
3限	3:40~4:30	美	数	国	英	理	社	美	国	英	数	理	英			50分
4限	4:35~4:50	読書・学活	読書・学活		読書・学活	読書・学活		読書・学活	読書・学活		読書・学活	読書・学活		読書・学活		15分
5限	5:00~5:30	交 流	交 流		交 流	交 流		交 流	交 流		交 流	交 流		交 流		30分
6限	5:30~6:40				音・家									体・美		70分

地域の方や外部の専門家講師として、茶道やストレッチ体操など様々な取り組みを行っています。

	月	火	水	木	金
始業前					
前半	総合育成支援員 スクールカウンセラー	学びパートナー 学生ボランティア	総合育成支援員 学生ボランティア	総合育成支援員 学生ボランティア	
後半	総合育成支援員 スクールカウンセラー	学びパートナー 学生ボランティア	総合育成支援員 学生ボランティア	総合育成支援員 学生ボランティア	スクールカウンセラー
放課後	総合育成支援員 スクールカウンセラー ふりスタ支援員 (6~8月期)	学びパートナー 学生ボランティア	総合育成支援員 ふりスタ支援員 (6~8月期)	総合育成支援員 ふりスタ支援員 (6~8月期)	スクールカウンセラー

2) 夜間部(二部学級)とは

子どものときに様々な事情で学校に通うことができず、小学校や中学校を卒業できなかった方々(義務教育未修了者)が通い、文字の読み書きから中学校までの学習を行っています。特に高齢者の女性が多く在籍され、毎日仕事や家事が終わってから登校されています。

3) 夜間部(二部学級)生徒と合同の授業

年齢の離れた集団の中で新たな人間関係を築くことで、信頼感や自己存在感を感じるとともに、夜間部生徒の学習への姿勢から「学びの原点」を見出すことにより、学習への意欲を高め、将来展望を拓くことを目指しています。

毎年、卒業生の殆どが高等学校に進学します。
殆どの生徒が、学習面・生活面を含めて、無理せずに通える高校に進学しています。

	公立普通	公立専門	公立定時	公立通信	私立普科	私立定時	私立通信	支援学校	各種学校	就職 其他
20年度			1				1			
21年度		1	1		4	1				
22年度			1		2	1		1		
23年度	2						2			
24年度			3				2			

他の京都市の中学校と履修する内容は異なりますが、未学習等による学習空白のあるところを補いながら、安心して、社会生活がすこやかに過ごせる為の基礎・基本を学習をしていきます。

年昼間部週授業時数 基本770時間

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	体育	家庭	英語	道徳	特活	総合	S	P	計
1年	2.7	2.0	2.7	2.0	0.7	2.7	0.7	0.7	2.6	0.6	0.9	3.0	1.0		22.3
2年	2.7	2.0	2.6	2.0	0.7	2.7	0.7	0.7	2.7	0.6	0.9	3.0	1.0		22.3
3年	2.6	2.0	2.7	2.0	0.7	2.7	0.7	0.7	2.7	0.6	0.9	3.0	1.0		22.3

(定期テストについて)

年に4回実施 (国語・社会・数学・理科・英語) します。
教科や分野等にもよりますが、共通したテストではなく、個々の生徒に則した内容でテストを行っています。また、京都市が実施している学習確認プログラムを行い、京都市立の中学生の基準を把握し、個々の生徒が自身の学習実態を把握しやすい様な状況づくりも行っています。

主な年間行事

4月	離・着任式 始業式 入学式(夜間部) 前期体験入学	10月	後期転入学式 保護者懇談会 修学旅行
5月	前期転入学式 保護者懇談会 校外学習	11月	ファイナンスパーク 生き方探究チャレンジ体験 進路説明会(3年生)
6月	学校公開 球技大会 保護者懇談会	12月	科学センター学習 個人懇談会
7月	祇園祭見学 保護者懇談会 前期期末テスト	1月	書き初め
8月		2月	民族文化に触れる集い
9月	後期体験入学 文化祭	3月	家庭教育学級 校外学習 保護者懇談会 卒業式

じっくり、しっかり歩もうではありませんか。

洛友中学での学習はじっくりと進んでいきます。不登校を経験した人は、当然のことながら十分に学習できていない部分があります。分からないところもそれぞれにあると思います。そのような仲間がひとつの教室に入り小集団で学習していきます。国語・数学・英語は学年別に行い、少人数の教室でていねいに学ぶことができます。他の教科では、時には学年の枠を超えて、時には夜間部のみなさんと共に学習します。学習内容は学年にこだわられません。年間770時間という少ない授業時数ですが、きめ細かく、分かるまでていねいに学ぶことができます。これが洛友中学の学びのスタイルであり、いちばん大切にしていることです。

校章について

生徒たちが共に学び、共に楽しむことを再び実感する中で、人と人とのつながりを見出し、新たな生きがいを生み出していく。この学校の理念を二つの形が強く結び付いている姿で表し、「心の絆」を象徴したデザインです。社会を包む広い空と、その下でのびのびと育つ植物の緑をシンボルカラーとしています。

